

～ピラミッド～

○ピラミッドとは？

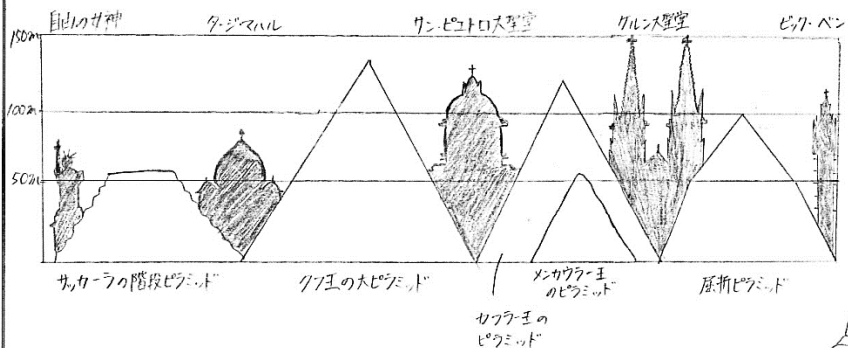
当時のファラオ(王)の肉体的な安らぎの場所として造られたもの。
ファラオが永遠の命を得る助けになると信じられていた。

○最初の正ピラミッド

セネネル王の治世になって登場。

ファラオであった24年(紀元前2575～2551年)の間に、リビアやエジプト戦争に勝ち、新しく多くの神殿や城砦や宮殿を建て、少なくとも5基、あるいは4基のピラミッドを造った。主な部分は大きな平石で造られ、ピラミッドの重さに耐える玄室の天井の張り方や、盗難予防の封鎖の仕方にも工夫がなされた。

○高さ

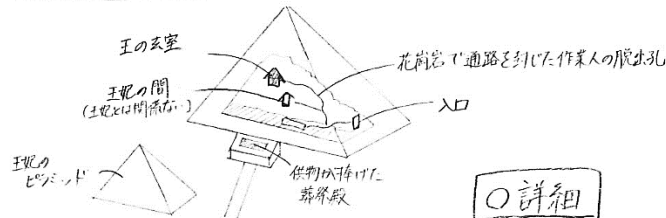


○大ピラミッド

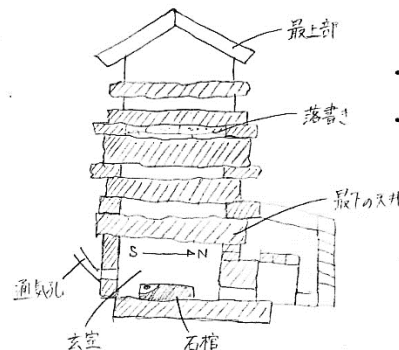
最も大きく、最も有名なものが紀元前2589年にクフ王の造った、ギザの大ピラミッドである。

1889年にエッフェル塔が完成するまでは、大ピラミッドは世界一高い建物であった。

○ピラミッドの内部



○クフの玄室



○詳細

- もとの表面は白色の石灰岩で仕上げであった。
- 約230mより少しある4辺はほぼ正確に東西南北を示す。
- 約230万個の石塊が使われている。
- 全体の重量は約650万トン。
- 紀元前1000年頃には盗掘にあっていた。
- 石工達は石の表面を完全に平らにするために水準桿という道具を使用した。
- 約14000人で1年中働いたと見られている。

○参考文献

ピラミッドの博物館
ピラミッド - 時間と空間のピラミッドの構造と探訪

